



みやぎ

— 89号 —

発行元 独立行政法人国立病院機構宮城病院  
 発行責任者 広報委員長 稲木 涼子  
 〒989-2202  
 宮城県亙理郡山元町高瀬字合戦原100番地  
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316  
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

## 2026年 年頭のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より当院の運営に対し、格別のご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026年の幕が開けました。本年の干支は「丙午（ひのえうま）」です。古来より、馬は「前進」や「躍進」の象徴であり、その力強く駆ける姿は、困難を乗り越え、新しい時代を切り拓くエネルギーに満ち溢れています。私たち宮城病院も、この午年にあやかり、迷いなく力強く歩みを進める一年にしたいと考えております。

昨年を振り返りますと、新年度となった4月に病院の理念を変更しました。新理念は『良い医療を安全に心を込めて、地域とともに』というものです。これまでの理念に『地域とともに』を加えました。今後10年、15年とこの理念の基、病院は運営されるわけですが、その最初の年として、現実的には厳しい一年でした。多くのニュースで取り上げられているように、大部分の病院が赤字経営となっており、当院もその例に漏れません。高い理念を達成するにはまずは安定した経営基盤が必要です。2026年はまずは地固めの一年にしたいと思います。そして政策医療の推進とともに、地域の皆様が住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、近隣の医療機関や介護福祉施設との連携をさらに深化させてまいります。特に、高齢化社会におけるリハビリテーション機能の強化や、慢性疾患へのきめ細やかな対応は、本年も重要な柱となります。「ここに来れば安心できる」そう言っていただけの信頼関係が年の終わりに構築できていれば良い一年であったと言えるでしょう。午（うま）の歩みが止まらないように、私たちも立ち止まることなく、患者さんの声に耳を傾け、納得のいく医療を提供できるよう対話を重視して行きたいと思っております。

新しい一年が、皆様にとって天高く駆け上がる馬のように、勢いのある健やかで実り多き年となりますことを心よりお祈り申し上げます。私たち宮城病院も、地域の皆様の「健康の守り手」として、全職員が一丸となって全力で駆け抜けてまいります。本年も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



宮城病院長 安藤 肇史

【基本理念】 『よい医療を安全に心を込めて、地域とともに』

【行動理念】

- 1、私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
- 2、私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
- 3、私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々への質の高い医療の提供及び疾病予防、健康増進に貢献します。
- 4、私たちは病院の機能を十分発揮できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
- 5、私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
- 6、私たちは健康で明るく働きがいのある職場づくりに努めます。



宮城病院公式マスコット

キャラクター

「みやべりー」

宮城病院  
Instagram



※読み取ってください

# クリスマスイルミネーション

今シーズンも、当院のクリスマスイルミネーションの飾り付けを実施しました。

年々スケールアップしているイルミネーションですが、今年は「屋上から正面玄関前庭へ流れる光のカーテン」をさらに強化しています。

具体的には、屋上から玄関屋根へ続くカーテンライトを新たに追加し、玄関屋根から前庭にかけてのカーテンライトは、より鮮やかに輝くLEDへ変更しました。さらに、今年はベルの装飾も加わり、華やかさが一段と増えています。

来年度はどのような演出を追加しようか、今から楽しみです。

ご意見・ご感想がございましたら、宮城病院 管理課までぜひお寄せください。

(給与係長 鈴木元)



## 地域医療連携室・医療相談室

こんにちは。2026年もよろしくお願ひいたします。

今回は「在宅支援」についてご紹介します。

在宅支援とは、病気やけが、体の不調があっても、これまで暮らしてきたご自宅で安心して生活を続けられるようお手伝いすることです。その際に、ご本人やご家族のお気持ちを大切にしながら、無理なく退院後の生活につなげていきます。

当院では、看護師・リハビリスタッフ・相談員（医療ソーシャルワーカー）など、多くの職種が協力しながら、入院時から、退院後の生活を安心して送ることができるよう支援を行っています。

必要に応じて、訪問診療や訪問看護、ケアマネージャーなど地域と協力し連携を図りながら利用できるサービスをご紹介します。地域医療連携室では、こうした調整や相談の窓口として、皆さまをサポートしています。

「退院して大丈夫かな」「介護が心配…」など退院や自宅での生活に向けての不安は、どなたにもあります。一人で悩まず、どんな小さなことでも、スタッフにご相談ください。一緒に、安心して自宅で過ごせる方法を考えていきましょう。

（看護師 永沼優）



## 職場紹介

## 医事室

皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

ここでは当院の医事部門について紹介させていただきたいと思ひます。

当院の医事部門（総合案内）は病院玄関から入ってすぐ右側にあります。私たちのメインの仕事として、主に受付や会計、保険請求のためのレセプト作成をしております。医事部門は患者さんが来院した際の、最初と最後の案内をするところであり、“病院の顔”となるところなので、その顔を汚さないよう、日々丁寧な対応、丁寧な言葉遣いをするように心がけております。

私はいろいろな病院を転勤する職種であり、当院にも去年の4月に赴任してきました。当院に来て感じていることは、来院される患者さんやご家族の方々はとても優しくて温かいということです。時には対応の誤りにより、厳しいお言葉をいただくこともありますが、医療サービスを向上させるための“ありがたいお言葉”と前向きに捉えて、日々改善に取り組んでおります。

医事部門の仕事は、医師、看護師、薬剤師のような目立った仕事ではなく、病院の裏方的な仕事かもしれませんが、病院経営を支える重要な部門ですので、日々責任とやりがいを持って仕事に取り込んでおります。

（専門職 磯部亮）



医事受付の様子



12/8~12/28開催

# みやべリー展

正面玄関前展示

こんなパン屋さんあったらいいな



Xmas花



F-16



多肉植物に癒されて



お正月リース



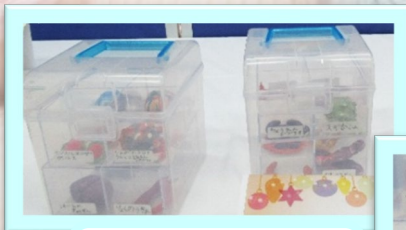
じい香



温もりの編み物



Xmas



ウイルスや細菌の仲間たち



ぽこぽこ  
パブコーン



ばあばの  
折り紙



キラキラビーズ  
アート



# 集まれ！年男年女 午年



昨年は部署が異動となったり、感染対策室業務を引き継いだりとバタバタして気づけばあっという間に新年を迎えていました。

少しずつ業務にも慣れてきたため、何か新しいことに挑戦したいと考えています。午年ということで何事もウマくいくように頑張りたいと思います。

(病棟師長 小林 晴美)



午年だからこそ、スピード感を大切にしつつ、方向性を見失わない一年にします。

仕事もプライベートも、駆け抜けるけど、ちゃんとゴールを見据えて走ります！（看護師長 星 康子）



うま年は「何事もうまくいく」と言われる縁起の良い年だそうです。私もあやかって一年を過ごしていきたいと思います。

(看護師長 作間 智美)



健康に気をつけ頑張ります。

(調理師長 佐藤 友浩)



時間管理能力を向上させ、子育てと仕事を両立する！

(副看護師長 丹 育子)



仕事も遊びも充実させるため、早寝早起き・体調管理を頑張ります。

(看護師 岩佐 郁枝)



今年の目標は「心身の調和」です。適度な運動や自分の好きなことに没頭する時間を大切に、ストレスを溜めないライフスタイルを目指します。

(看護師 秋山 一恵)



今年は飛躍の年にしたいです！

(地域包括 平山ゆかり)



年女の年を迎え、これまで以上に責任と前向きな気持ちを大切にしたいと思っています。

日常業務では「当たり前」を丁寧に続けることを意識し、宮城病院の一員として信頼される存在を目指します。

健康にも気を配り、笑顔で働ける一年にしたいです。

(細菌主任 照井 彩香)



笑顔で穏やかに生きる (看護師 丹野 祐奈)



今年は複勝キープで堅実に、でもたまに圧勝できるような安定した成果を出せる年にしたいです。

(看護師 菊川 結衣)



## 寄附について

個人・企業の皆さまからのご寄附を賜り、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

独立行政法人国立病院機構宮城病院では、患者様に高度で安全な医療を提供するため、施設の整備、療養環境整備、職員の教育など有効に活用させていただきます。

当院の運営のために、格別のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(給与係長 鈴木 元)

※公開のご了承をいただいた方のみ、ご芳名を掲載しております。

(令和7年ご寄附等受領分)

令和7年12月11日

NPO法人 ワンダーアート  
代表理事 高橋 雅子 様

令和7年11月23日

亀井 めぐみ 様

診療科	曜日	月	火	水	木	金
脳神経内科 (新患は予約制)	新患	張替 宗介	宮本 達夫 (新患のみ) 船山 由希乃 (第1・3・5)	宮澤 康一 (新患・再来)	松本 有史	割田 仁 (新患のみ) 齋藤 早紀 (第1・3・5)
	再来	宮本 達夫	割田 仁 (第2・4 再来のみ)	松本 有史 (再来のみ)	張替 宗介	金子 仁彦 (第2・4)
内科		清野 仁	清野 仁	志澤 聡一郎	清野 仁	清野 仁
		志澤 聡一郎	松本 周一郎	齊藤 秀行	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎
		齊藤 秀行		松本 周一郎		菊地 章子
循環器内科	午前		佐藤 公一	加藤 浩	東北大学病院から	
	午後		東北大学病院から (検査日)			
呼吸器内科			佐野 寛仁			
消化器内科	午後			県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(水を基準)	県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	
アレルギー科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
		東北大学病院から		東北大学病院から		東北大学病院から
整形外科	午後					県立がんセンターから (13:30~15:30)
形成外科				館 一史		澤村 武 (週替わり 13:30~15:30)
皮膚科	午前				東北大学病院から	
脳神経外科		仁村 太郎	安藤 肇史	仁村 太郎	(手術日)	安藤 肇史
			永松 謙一 (不定期)			
歯科		稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子
		中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来(予約制)	パーキンソン病外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	頭痛外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	もの忘れ外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	ALS外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	ふるえ外来(FUS外来)	脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)
	糖尿病外来				医科薬科大学病院から	
	禁煙外来	午後				山本 蒔子 (第2・4週)
	女性外来	午後				山本 蒔子 (第2・4週)
	腎臓病外来	午後				公済病院から (第1・3週)
入れ歯外来			白石 成		重光 竜二	

**受診される方へ**

①受付時間は8時30分から11時です。  
 ②土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日から1月3日)は休診です。  
 ただし、**急患の方は随時受付いたします。問い合わせ先 0223-371131**  
 ③初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に**2750円を負担**していただくこととなりますので予めご了承ください。



交通のご案内

- 自動車でおいでの方●
  - 仙台方面から■
 

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線分岐点から南へ20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。

高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。
  - 相馬方面から■
 

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。
- 交通機関をご利用の方●
  - 仙台方面から
 

JR常磐線山下駅下車。タクシーまたは町民巡回バス利用。(詳しくはお問い合わせください)

